



WEEKLY BULLETIN
HANAMAKI SOUTH ROTARY CLUB
RI Dist.2520 placecountry-regionJapan

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を
深めるか
4. みんなのために
なるかどうか



世界に希望を生み出そう

RI 2023-2024 テーマ

「世界に希望を生み出そう」

RI会長 ゴードン R. マッキナリー(サウス・クイーンズフェリー RC/スコットランド)

第2520地区ガバナー 森川 昭正 (仙台宮城ロータリークラブ)

花巻南ロータリークラブ会長 嶋 利幸

第2747回例会 令和6年03月14日

前回の内容

次第

- 1.開会点鐘 会長 嶋 利幸 君
- 2.ロータリーソング斉唱
- 3.四つのテスト
- 4.ゲスト紹介
- 5.会長の時間 会長 嶋 利幸 君
- 6.幹事報告 幹事 高橋 照幸 君
- 7.慶祝(月初のみ) 親睦委員会
- 8.委員会報告
- 9.ニコニコBOX ニコニコBOX委員会
- 10.出席報告 出席奨励委員会
- 11.プログラム 下記参照
- 2.閉会点鐘 会長 嶋 利幸 君

前回の様子について QRコードの先に
音声データと画像があります。



会長の時間

会長 嶋 利幸 君

2月15日花巻東高校進路支援ガイダンスについて、2年生の全生徒200名を対象に行いました。

始めにアーナに全員が集まり、私の挨拶とロータリーとは何かについて説明しました。続いて鎌田青少年奉仕委員長から講師の紹介、今回は照幸さん、智仁さん、敬孝さん、正樹さん、渡辺さん、富沢さんの会員6名と銀河フーズさんの高橋さん、花巻信金さんの葛岡さんの8名でした。また、補助として大久保さん、小原さん、総勢12名で参加してきました。ご協力頂きありがとうございました。



ガイダンスは6クラスに分かれて行われました。今回の試みとしては、学校側から限られた時間内であるべく多くの生徒にできるだけ多くの講師の話しを聞かせてあげたいという提案から、1コマ50分のガイダンスを25分ずつの2コマに分け、それぞれ2名の講師にガイダンスをして頂きました。花巻農業さんの時は1人1コマ40分、今回は1コマ25分と短めでしたので講師の皆さん時間配分等やり難かったかもしれませんが、後日感想を聞いてみると短い方が良かったとの意見が大半だったと思います。

当クラブのメイン事業である進路支援ガイダンス、これからもその都度学校側の要望も取り入れ、変化を加えながら取り組んでいかなければならないと思います。

今日は盛岡 RC の田中健太郎さんがゲストとして参加されています。先日盛岡 RC の85周年の記念式典と祝賀会があり、当クラブから伊藤パストガバナー、照井ガバナー補佐、菊池直前会長、私の4人で参加してきました。式典では盛岡 RC は昭和14年に岩手で初めて発足したクラブということで、戦前戦後から今日に至るまでの盛岡 RC の歴史とその活動について披露されていました。

水と衛生月間
慶祝 ※月初のみ掲載

プログラム

- 3月 14日国際奉仕委員長 山口和久 君
ゲスト 公益財団法人花巻国際交流協会
国際都市推進員
瀧澤 クリステーン アリアナ 様
テーマ ・日本での就業と生活について

幹事報告

- ・「やまだの新聞・第52集」の送付
〔山田RC 会長 平澤 義浩〕
- ・国際ロータリー為替レート 2024年3月 1\$ 151円
- ・国際ロータリー平和フェローシップの候補者募集について
- ・ロータリー人道奉仕功労賞の推薦について
〔国際ロータリー第2520地区ガバナー森川昭正〕

事務所/〒025-0075 花巻市花城町10-27 花巻商工会議所内 TEL・FAX 0198-41-1133

例会[木曜12:30]ホテルグランシェール花巻/花巻市大通り1丁目6-7 TEL 0198-22-7777 FAX 22-5111

ゲスト

盛岡ロータリークラブ 田中健太郎君

私は盛岡ロータリーの3年目です。NHKに勤務しており岩手は2度目、前は東日本大震災直後で報道統括でした。今回、ロータリーの仲間に入れていただいたので、県内の皆さんと交流を深められたらと県内各地のロータリーへ、メーキャップで回っています。せっかくなので今日は2件ほどご案内いたします。



①いま上野の国立博物館で、平泉から須弥壇の11体の仏像を展示しています。またNHKが金色堂を8kカメラで365度撮影したものが展示されています。上京する機会があれば是非ご覧ください。

②花巻東出身の大谷翔平選手が、今年ドジャースに移籍されて、もうオープン戦で大活躍しています。その開幕戦が3月20日、春分の日祝日に、NHK地上波総合で、中継します。韓国開催のため非常にいい時間で観戦できます。また奥州市でパブリックビューイングも実施予定です。そちらは事前の応募が必要になっておりまして、ホームページの方に受付しております。どうぞよろしくお願い致します。

慶祝



ニコニコボックス

令和6年3月7日

【照井 正樹 ¥3,000】妻の誕生祝いをありがとうございます。

【藤本 純一 ¥3,000】3月5日 結婚記念日です。ありがとうございます。

【伊藤 智仁 ¥3,000】66才です。今後とも頑張る所存です。

【清水 由美子 ¥3,000】誕生祝い、ありがとうございます。

【八森 辰雄 ¥3,000】誕生祝、有難うございます。72才になりました。これからも元気でいたいです。

出席報告※月初のみ

プログラム

今年度、地区の各クラブでDI（多様性と包摂性）の委員会を設立するように通達がありました。嶋会長より、新規委員会を設けるのではなく、ロータリー情報委員長でその役割を兼ねることが要請されたので、今日はこのお話をします。私なりに、昨年も今回もDIに関する資料を熟読していますが、内容の理解に苦労しています。英文から直訳したもので、わかりにくいところがあります。今日は、配布資料「ロータリーボイス」をご覧ください。



資料には、世界で行動する人々の体験談や、投稿寄稿があるのですが、その中で「日本と海外ではDIの理解の違いがあるよ」と教えてくれるものがありました。パストガバナーの方で、今はRIのDI諮問委員されている関西の宮里さんという女性の文章です。私から、今日はこちらをご紹介します。

紙面ではまず、日本が抱えるDIの課題の例として、日本のジェンダーギャップ指数が低いことが指摘されています。そこで日本のある広告コンテンツについて、世界から寄せられたコメントを確認すると、男女の立場関係を全否定しているわけではなく、賛否両論があったし、文化の違いや、人種や肌色についての書き込みまであったということなのです。これは日本が拒否しているとか、優劣を決めつけるものではなく、そもそもこれまでの歴史や文化、環境が違っていただけのことなんだよという考えを教えてください。

私なりにDIについて、ロータリーの資料だけでなく、さまざまに調べてみました。すると既に、日本でも国際的な会社や先進的な組織では、普及している考えであることがわかりました。あるサイトからの引用です。「インクルージョンとは包括、包含、一体性などの意味を持つ言葉です。ビジネスの世界は企業内の誰にでも仕事に参画貢献するチャンスがあり平等に機会が与えられた状態を示します。」インクルージョンの考え方に近い言葉に「ダイバーシティ」があります。元々、ダイバーシティ思想の推進を進める中で、インクルージョンという考え方が生まれました。

どのような人であっても活躍する機会があるロータリーを作っていこうとする理念。誰が入ってきても、どんな職種であろうが、どんな人種であっても、入ってきたら活躍する機会があるロータリークラブや社会、会社を作っていきましょうということだと思います。

一番最後のページに「ダイバーシティ&インクルージョン導入のポイントの三つ」とあります。「誰とでも垣根なく発言ができる風土、多様性を確保するためには誰とでも垣根なく意見を言われる風土が必要です。どれだけ多様な人材を雇ったとしても、それぞれの価値観や能力を発揮できなければ意味がありません。従業員1人1人が持つ独自の意見や考えこそ経営を支えるものだという意識が社内に広まるようにしましょう。インクルージョンとダイバーシティの1セットで推進しましょう」とのこと。この定義や内容を覚えることは大事ではありません。多様なものを受け入れる雰囲気を作っていきましょう。そして興味を持った人が、そこに入りたいと思うようなクラブにしましょう。この卓話をもってDI活動とします。皆さん資料を持ち帰り、読んでみてください。

